

# いせ



第53号

平成30年12月1日号

発行／伊勢市議会  
編集／議会のあり方調査特別委員会  
広報検討分科会

## 市議会だより

題字 進修小学校6年 中井 あこ さん



### 主な記事

9月定例会の概要	2ページ
決算審査の概要	4ページ
審議した主な議案の内容	5ページ
市政を問う(議案質疑・一般質問)	7～10ページ
表紙写真の募集	12ページ

お伊勢さんマラソン、バリアフリーラン  
「完走するランナー」  
伊勢市西豊浜町の野呂孝則さん  
にご投稿いただきました。

撮影日 2017年12月2日

～野呂孝則さんのコメント～

娘は、周りの仲間と一緒に楽しみながら、毎回  
1.9kmのコースをゴールしています。

今年のお伊勢さんマラソンは、2018年12月1日(土)  
にウォークの部、バリアフリーラン、2日(日)にラン  
ニングの部が開催されます。

# 9月定例会

# 平成29年度決算審査

# 一般会計、特別会計および企業会計を認定

## 9月定例会の概要

平成30年9月定例会を、9月10日から10月10日までの31日間の会期で開会しました。

今定例会では、市長から「平成29年度決算認定について」をはじめとする15議案が提出され、本会議、決算特別委員会、各常任委員会において慎重に審議した結果、各決算議案を可決・認定、他の議案をいずれも原案どおり可決、人事案件については同意しました。そのほか報告5件を承認、請願4件を採択、発議5件を可決しました。

主な議案の内容は、5ページ、議決結果は6ページをご覧ください。



会計管理者から決算の概要説明



決算の監査結果報告

### 9月定例会日程

#### 9月

10日。本会議（会期の決定等）  
※大雨警報発令により、議案説明等は翌日に延期

11日。本会議  
。広報検討分科会  
（議案の提案説明等）  
。全員協議会

18日。本会議  
。議会運営委員会  
。本会議（議案質疑・委員会審査付託・一般質問）  
。決算特別委員会（全体会）

19日。本会議（一般質問）  
21日。決算特別委員会（分科会審査（28日））  
。産業建設分科会

25日。産業建設分科会  
26日。教育民生分科会  
27日。教育民生分科会  
28日。総務政策分科会

#### 10月

2日。産業建設委員会  
3日。教育民生委員会  
4日。総務政策委員会  
5日。決算特別委員会（全体会）

10日。議会運営委員会  
。本会議（議案採決等）  
。広報検討分科会

### 本会議での反対討論の概要

平成29年度決算認定について、楠木議員から反対討論がありました。介護予防・日常生活支援総合事業への参加に事業所が2の足を踏んでおり、利用者が必要なサービスを受けにくくなっていることから、介護保険特別会計に反対するとの意見でした。

### 決算特別委員会採決結果

賛成多数で認定

○平成29年度決算

。一般会計

。国民健康保険特別会計

。後期高齢者医療特別会計

。介護保険特別会計

。住宅新築資金等貸付事業特別会計

。観光交通対策特別会計

。土地取得特別会計

全会一致で認定

○病院事業会計

○水道事業会計

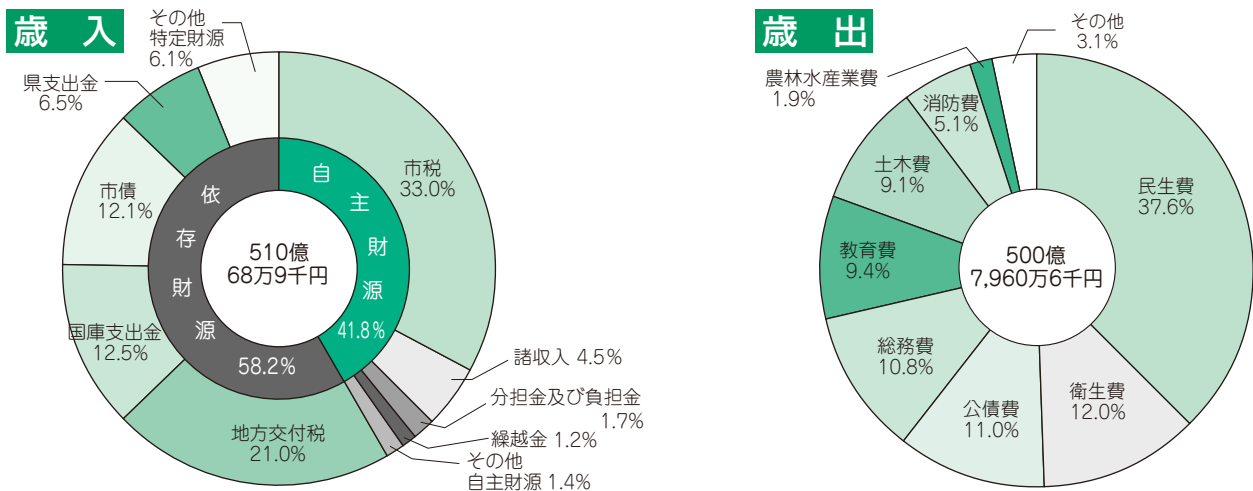
○下水道事業会計



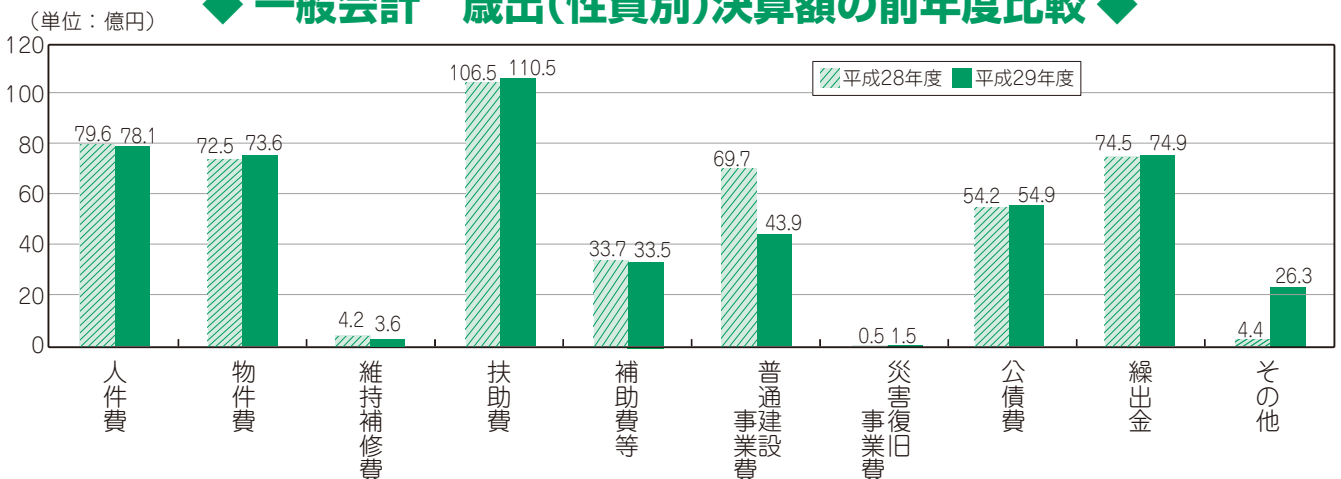
## ◆平成29年度一般会計・特別会計・企業会計決算（概要）◆

会計名		歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額
一般会計		510億68万9千円	500億7960万6千円	9億2108万3千円 (基金積立額および翌年度へ繰越すべき財源を含む)
特別会計	国民健康保険	150億6693万円	148億447万1千円	2億6245万9千円 (基金積立額を含む)
	後期高齢者医療	31億779万6千円	30億5373万2千円	5406万4千円
	介護保険	136億2389万5千円	130億3380万8千円	5億9008万7千円
	住宅新築資金等貸付事業	954万1千円	857万5千円	96万6千円
	観光交通対策	6億4094万9千円	5億9972万5千円	4122万4千円
	土地取得	3663万3千円	3604万9千円	58万4千円
会計名		収益的収入(税抜き)	収益的支出(税抜き)	差引損益
企業会計	病院事業	64億3962万3千円	67億2693万3千円	▲2億8731万円
	水道事業	26億7713万8千円	21億9890万6千円	4億7823万2千円
	下水道事業	34億9977万円	32億5032万4千円	2億4944万円6千円

## ◆平成29年度一般会計決算の内訳（目的別）◆



## ◆一般会計 歳出(性質別)決算額の前年度比較◆



※その他について、平成29年度26.3億円と、前年度比21.9億円の増額となった主な要因は、新病院建設に伴う出資金が増額となったためです。

※災害復旧費の事業費の決算額  
平成28年度 4,659万8千円  
平成29年度1億5,379万2千円

決算特別委員会の概要

決算特別委員会は、9月21日から28日のうち5日間で、一般会計、各特別会計および各企業会計の平成29年度決算について分科会方式で審査しました。

9月 決算特別委員会

- 21日・産業建設分科会
- 25日・産業建設分科会
- 26日・教育民生分科会
- 27日・教育民生分科会
- 28日・総務政策分科会

審査の結果は、「平成29年度決算」を賛成多数で認定、「平成29年度伊勢市病院事業会計決算」、「平成29年度伊勢市水道事業会計決算」および「平成29年度伊勢市下水道事業会計決算」を全会一致で可決・認定しました。

各分科会では主に次の項目について、審査を行いました。

産業建設分科会

○歳入

道路占用使用料や住宅使用料など。

○歳出

農林水産業費 6次産業化販売強化、獣害対策、干潟保全など。

商工費 創業支援、企業立地の用地確保など。

観光費 観光客満足度向上、外国人観光客誘致など。

土木費 工事の発注時期の平準化、宇治山田駅周辺道路の混雑解決など。

○特別会計・企業会計

住宅新築資金等貸付事業特別会計

観光交通対策特別会計

土地取得特別会計

水道事業会計

下水道事業会計



世古明会長決算報告

教育民生分科会

○歳入

保育料や体育施設使用料など。

○歳出

民生費 健康ポイント、こども医療費助成制度拡充など。

衛生費 家庭の生ゴミの水分カットや、ゴミ出しアブリの活用推進など。

教育費 自転車通学生徒への保険加入勧奨、いじめや不登校対策など。

○特別会計・企業会計

国民健康保険特別会計

後期高齢者医療特別会計

介護保険特別会計

病院事業会計



中山裕司会長決算報告

総務政策分科会

○歳入

市税の高い収納率を評価、市保有の吹上駐車場の利用促進など。

○歳出

総務費 時間外勤務削減、行財政改革推進、公共施設マネジメント、出会い結婚支援事業、ふるさと応援寄附推進、まちづくり促進など。

消防費 避難所のエアコン設置、災害協定の締結など。

○財産

無体財産権の商標権登録についてのメリット。



鈴木豊司委員長審査結果報告

10月5日の決算特別委員会全体会で、各分科会の会長から分科会ごとの審査の結果報告がありました。

また、10月10日の本会議で、鈴木豊司決算特別委員会委員長から決算全体の審査の結果報告がありました。会議の動画は、伊勢市議会のホームページからご覧いただくが、左のQRコードを読み取って視聴してください。

QRコードの利用方法については、10ページをご覧ください。



本会議 (10月10日)



決算特別委員会 (10月5日)

審議した主な議案の内容

平成30年度補正予算

▽平成30年度伊勢市一般会計補正予算(第2号)

3億1548万3千円

地震等の影響により、倒壊の恐れのある公共施設のブロック塀改修に要する経費など。



小学校内のブロック塀

▽平成30年度伊勢市一般会計補正予算(第3号)

9197万3千円

台風21号により被災した公共施設の復旧に要する経費など。

条例

▽伊勢市病院事業の設置等に関する条例の一部改正

新市立伊勢総合病院の特別病室使用料を定めるなど、各種規定の整備を行うため、条例を改正するもの。  
個室の室料差額および保険外併用療養費の変更と、年末年始の休診等の予定は下の表をご覧ください。

施行期日

平成30年12月27日



新市立伊勢総合病院中央待合

○個室の室料差額の変更

【現病院での個室料】

(税別)

種別	床数	市外居住者	市内居住者
個室A(特室)	9	11,000円	8,000円
個室B	25	6,500円	5,000円
個室C	22	5,000円	4,000円
2人室	1	2,500円	2,000円

【新病院での個室料】

(税別)

種別	床数	市外居住者	市内居住者
特別室	1	15,000円	12,000円
個室A	3	10,000円	8,000円
個室B	43	8,000円	6,400円
個室C	11	6,000円	4,800円
ホスピス	10	4,000円	3,200円

○保険外併用療養費の変更

(税別)

現病院(変更前)	新病院(変更後)	理由
1,000円	3,000円	地域の医療機関と相互に連携を図り、それぞれの役割に応じて患者様の症状に適した医療の提供を推進するため。

※保険外併用療養費とは

200床以上の病院が、他の医療機関からの紹介状なしに受診された患者様(ただし、急病・救急等の場合は除く)に対して請求するもので、病院が任意に金額を定められ、厚生労働省の指針で病院と診療所との機能分担を進めるためのものです。

○移転に伴う休診および新病院の診療開始日

平成30年12月						平成31年1月			
26	27	28	29	30	31	1	2	3	4
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
通常診療	休診 入院患者搬送	休診 物品送搬	休診 新病院救急当番日	休診	休診	休診	休診	休診	新病院外来診療開始 救急当番日

## ◆◆◆ 審議した案件と結果 ◆◆◆

### 全会一致の案件

**〔議案〕**

議案番号	案件名	審議結果等
議案第 72 号	平成29年度伊勢市病院事業の資本剰余金の処分及び平成29年度伊勢市病院事業会計決算認定	可決及び認定
議案第 73 号	平成29年度伊勢市水道事業の利益の処分及び平成29年度伊勢市水道事業会計決算認定	可決及び認定
議案第 74 号	平成29年度伊勢市下水道事業の利益の処分及び平成29年度伊勢市下水道事業会計決算認定	可決及び認定
議案第 75 号	平成30年度伊勢市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第 76 号	平成30年度伊勢市介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第 77 号	伊勢市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正	原案可決
議案第 78 号	伊勢市病院事業の設置等に関する条例の一部改正	原案可決
議案第 79 号	市道の路線の廃止	原案可決
議案第 80 号	市道の路線の認定	原案可決
議案第 81～84 号	人権擁護委員の推薦につき意見を聞くこと	同意
議案第 85 号	平成30年度伊勢市一般会計補正予算（第3号）	原案可決

**〔請願〕**

請願第 4 号	防災対策の充実を求める請願	採択
---------	---------------	----

**〔発議〕**

発議第 5 号	常任委員会の閉会中の継続調査	原案可決
発議第 9 号	防災対策の充実を求める意見書の提出	原案可決

**〔報告された案件〕**

報告第 7 号	継続費の精算報告	承認
報告第 8 号	平成29年度決算に基づく健全化判断比率の報告	承認
報告第 9 号	平成29年度決算に基づく資金不足比率の報告	承認
報告第 10 号	専決処分事項の報告（物損事故）	承認
報告第 11 号	専決処分事項の報告（物損事故）	承認

### 賛否の分かれた案件

**〔議案〕**

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
議員名	宮崎	久保	中村	井村	上村	北村	楠木	鈴木	野崎	吉井	世吉	野口	岡田	福井	辻	吉岡	品川	藤原	黒木	西山	小山	浜口	山本	宿	世吉	中山
議案番号	誠	真	功	貴志	和生	勝	宏彦	豊司	隆太	詩子	明	佳子	善行	輝夫	孝記	勝裕	幸久	清史	黒木	則夫	敏	和久	正一	典泰	新吾	裕司
議案番号	案件名																			審議結果						
議案第71号	平成29年度決算認定																			賛成多数 認定						
	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

**〔請願〕**

請願第1号	義務教育費国庫負担制度の充実を求める請願	賛成多数	採択																							
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第2号	教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める請願	賛成多数	採択																							
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める請願	賛成多数	採択																							
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

**〔発議〕**

発議第6号	義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書の提出	賛成多数	原案可決																							
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第7号	教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書の提出	賛成多数	原案可決																							
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第8号	子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書の提出	賛成多数	原案可決																							
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

・ ○は賛成、×は反対。西山議長は通常採決に加わりません。  
 ・ 黒木議員は、10月10日の本会議を欠席。

# 市政を問う

9月定例会では、9月18日および19日の2日間、1人の議員が議案質疑を、5人の議員が一般質問を行いました。

質問と答弁の内容を要約してお知らせします（発言順に記載）。

**議案質疑**…予算、条例等の議会に提出された議案の内容について質問をすること

**一般質問**…市の事業、諸課題、将来の方針等、市政全般について質問をすること

## 議案質疑

議案第75号

平成30年度伊勢市一般会計補正予算(第2号)について

## ブロック塀改修のための予算であるが、国庫補助などの財源確保は

**答** 交付対象になる旨の通知後、財源確保のため交付申請等を行いたい



黒木 騎代春 議員  
(日本共産党)



**問** ブロック塀改修事業は通常、防災機能強化事業が適用されると聞いています。事業が採択された場合、地方負担も大幅に減少することとなり、当然これを活用すべきと考えるが、例年、6月末までが期限となっていることから、今回の緊急措置には間に合わないことも承知している。しかし、各自治体からの要請行動等も影響し、今回は、さかのぼって適用することや要件緩和等を示唆する通知等が出ているとも聞いている。どのように対応するのか。

**教育長** 今回、児童生徒等の安全を第一に考え、既に市単独事業でブロック塀の改修等に取り組んでいる。財源確保の取り組みについては、文部科学省より、さかのぼって適用することや要件緩和等の通知があり次第、交付申請等の手続を行っていききたい。



**教育長** 小中学校等の古い門柱や石碑等の改修は、学校施設の点検・維持管理を適切に実施し、常に健全な状態を維持できるよう、法令等に基づいて定期的に点検を行い、安全性を有しないと判断した場合は、必要な修繕等を速やかに実施していきたいと考えている。

一般質問

※SDGsについて、市の認識は



吉井 詩子 議員 (公明党)



〔答〕 地方創生の実現に資するものであると認識している

〔問〕 SDGsを今後の各種計画や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に反映させる考えはあるのか伺いたい。

〔市長〕 国の指針でもSDGsの要素を最大限、反映することを奨励されているので、総合戦略の改定時に反映させていきたい。

〔情報戦略局参事〕 総合計画については、次期、基本計画策定時に合わせて対応したい。

〔問〕 食品ロス削減等に向けた「MOTTAINAI」推進事業や「障がい者サポーター制度」など、市の先進的な取り組みをSDGs推進事業としてアピールしてはどうか。

〔情報戦略局参事〕 シティブローメーションという視点から、今後考えていきたい。

〔問〕 伊勢志摩定住自立圏の中心市として、率先してSDGsを進めるべきではないか。

〔市長〕 「第二次共生ビジョン」の策定を進めているので、「目指すべき将来像」にSDGsの趣旨を盛り込む。また、中心市として、各市町間の情報共有を図りながら、有用な取り組みについて調整、連携をしていきたい。

〔問〕 ESD<sup>※</sup>については、第二期環境基本計画にも明記されているが、どのように取り組まれているかお聞きしたい。

〔市長〕 各学校の特性に応じて、ESDの考え方に基づいた教科学習等に取り組

ら、今後考えていきたい。

んでいる。今後も家庭や地域、企業、事業所の協力をいただきながら、進めていきたい。

その他の質問事項

● 認知症施策について

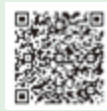


高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種を未接種者へ助成を検討すべき



〔答〕 国の厚生科学審議会の動向を見守り、検討したい

辻 孝 議員 (公明党)



〔問〕 高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種が来年度から65歳だけになる予定だが、未接種の方に市独自の助成制度を検討すべきと思うがどうか。

〔市長〕 現在、国の厚生科学審議会で審議されているので、見守り、国の方針に合わせたい。

〔問〕 このワクチンの接種者数は何人か。十分だと考えているのか。

〔健康福祉部次長〕 任意接種の助成制度（平成22年度～平成26年度上半期）を含め2万672名。助成対象者の半数を超える方が受けたので、第一段階としてはこの程度かと思う。

〔問〕 この予防接種は、パンデミック（感染症の大流行）を防ぐものではなく、医療費の抑制を図るもの。未接種者の2割程度が接種した場合、国が算出している削減効果を当市に当てはめると、11億7200万円の効果と試算できるがどうか。

〔健康福祉部次長〕 市としては、財政的な試算はしていない。

〔問〕 他市では独自の助成制度を実施している。市として経済面や財政面も考え、多くの方が接種できる体制を考えてはどうか。

〔健康福祉部次長〕 厚生科学審議会で費用対効果の検証をしていると聞く。その結果を見て検討したい。

〔市長〕 できる限り、市民の暮らしの向上のために、頑張りたい。

その他の質問事項

● 防災・減災対策（避難所運営等）について ほか



※SDGs (Sustainable Development Goals) …国連で採択された持続可能な開発目標、「エスディーゼース」と読む  
※ESD (Education for Sustainable Development) …持続可能な開発のための教育



# 学校給食費の無償化・負担軽減策の実施について聞きたい

**【答】** 現在経済的支援を必要とする家庭には就学援助費の中で対応。今後他の支援も調査研究したい



黒木 騎代春 議員  
(日本共産党)



**【問】** 学校給食費無償化について、文部科学省が行った全国調査結果の見方や、無償化実施自治体の取り組みなどを参考に、給食費の無償化や負担軽減策を実施する考えがないか聞きたい。

**【教育長】** 無償化を実施している自治体は76自治体（約4・4%）、一部補助を実施している自治体は424自治体（24・4%）で、全国的には給食費の無償化や補助を行う自治体があることは認識している。

**【問】** 県内で給食費補助を行っている自治体について聞きたい。

**【学校教育部長】** 7市町で一部経費負担を行っている。

## 一般質問

共通して言えることは、当市と比べ小規模な自治体であり、全国的にも同じ傾向である。

**【問】** 財源の課題があるが、人口減少に歯止めをかけるという意味で実施すべきだと思うがどうか。

**【学校教育部長】** 一律の補助や無償化について、公平性が保たれるのかどうか懸念される点もあり、慎重に対応していくべき問題である。今後も検討も加えながら進めていきたい。

### 土砂災害危険箇所の対処

**【問】** 市内の土砂災害危険箇所に対する対処について聞きたい。

## 校則は、外泊の禁止など、個人の価値観などを侵害していないか



**【答】** 身だしなみと清潔で健康的な生活、学校外での安全に配慮したものとする

楠木 宏彦 議員  
(日本共産党)



**【市長】** 土砂災害警戒区域等については、危険の周知と警戒避難整備として、地域住民とのワークショップにより土砂災害ハザードマップを作成する等、正しく情報が伝達されるよう取り組んでいる。

**【問】** 校則は強制できるか。  
**【学校教育部長】** 学習の場および集団生活を営む上で守るべきものと位置付けている。

**【問】** 校則などに不満があれば、言えいいじゃないかと言つと、「先生が怖いから言えない」と言う。実態として意見表明権が保障されているとは言えないのではないか。  
**【学校教育部長】** 意見を言う権利は守られていると考えている。課題が発生しているのであれば、把握し、改善に向けて努力していく。

**【問】** 頭髪規制・服装規制はもはや現在も残っている過去の制度ではないか。  
**【学校教育部長】** 学校生活を営む上でのことを考慮したものであり、生徒に理解できるように説明することが必要である。社会環境や児童生徒の変化にに応じて、見直しも必要だ。

**【問】** 学校外の活動について、宿泊の禁止など、保護者の教育権の侵害にあたらぬか。  
**【学校教育部長】** 保護者の管理下で行うことであれば、学校側は強く指導することはないと考えている。



一般質問

新病院開院までに、病院事業管理者と医療部門統括者を分離できるのか

【答】 新病院開院前に分離することで調整している



品川 幸久 議員  
(政友会)



【問】 病院の財政収支計画は、医師が増えたらこれだけの医療収益が上がるという現実から離れた計画であるが、いかがか。

【代表監査委員】 現状からみて高い目標である。

【問】 財政収支計画を出し直す気があるのか。

【病院事業管理者】 現状に即した計画に見直したい。

【問】 完成間近にして、1億円の追加工事が出された。新機器導入のため、電気容量・配線のやり替え等であるが、新病院を建てたのだから、最初の設計に入っていないか。

【病院経営推進部長】 より良い機械を導入して、より良い医療を目指したいという医師の思いで行った。配線・内装のやり替えになっ

たことは申し訳ない。

【問】 開院時に外来患者を制限することに1億円の予算を組まれた。開院時は市民の皆さんに、沢山来ていただくチャンスと思っているがいかがか。

【病院経営推進部長】 電子カルテを導入するため、運用面で影響が出る恐れがある。

【病院設置者】 10年から20年遅れている状況で、ノーマスを目指したい。ぐっと腹をこらえている。



完成した新市立伊勢総合病院

伊勢市議会のホームページで、会議を収録した動画を配信しています。

「伊勢市」のホームページを開き、「伊勢市議会」→「伊勢市議会動画配信」より視聴してください。

議案質疑・一般質問等のQRコードの掲載について

議案質疑・一般質問ページにおいて、各議員のYouTubeを利用した録画放送へリンクするQRコードを掲載しています。各議員の顔写真の掲載記事欄にあるQRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の動画が視聴できます。

※QRコードを読み取るためのアプリが必要です。

インストールされていない方は、インストール後にご利用ください。



伊勢市議会ホームページのQRコード

視聴方法

アプリを起動してスマートフォンやタブレットでQRコードを読み取ってください。

画面上にURL（アルファベットの文字列）が表示されますので、クリックし、YouTube（外部サイト）を選択してください。

※機種やアプリによって操作方法は異なります。

※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。



※病院事業管理者と医療部門統括者（院長）はこれまで兼務であったが、平成30年10月1日に分離された。なお、病院設置者（市長）は変更なし。

広聴検討分科会の活動

広聴検討分科会では、広聴活動の充実を図る一つとして、若い世代に市政や議会に興味を持ってもらうために、意見交換の機会を検討しています。

先進地視察

今回、広聴活動の今後の参考とするため、平成30年10月17日、18日に埼玉県戸田市と越谷市へ出向き、市議会主催で開催されている高校生や大学生を対象にした模擬議会について、視察を行いました。



埼玉県戸田市議会(先進地視察)

可決された意見書

次の4意見書は、同内容の教育関係4請願を採択後、意見書として議長名で関係機関へ送付しました。

▽義務教育費国庫負担制度の充実を求める意見書

▽教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書

▽子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関する制度の拡充を求める意見書

▽防災対策の充実を求める意見書



請願紹介議員(上村和生議員)

各種ご案内

9月定例会会議録

9月定例会の詳細は、「9月議会の会議録」をご覧ください。

会議録は、議会事務局、各総合支所、伊勢図書館、小俣図書館へ12月中旬に設置の予定です。

また、伊勢市議会ホームページでも公開します。

会議の様様を収めたDVDの貸し出しを行っておりますので、ご希望の方は議会事務局(TEL21-5630)までご連絡ください。

12月定例会は

12月3日～12月19日の予定です。

日程等は、開会1週間前からケーブルテレビ、伊勢市議会ホームページでご案内します。

議会放映

本会議、予算・決算特別委員会(設置された場合)の模様を会議のあった日の翌日午後2時と7時からの2回、また定例会終了後の翌々日午後8時から再放送をケーブルテレビの伊勢市行政チャンネルで放映します。

議会の傍聴

伊勢市議会では、本会議、常任委員会、特別委員会を原則公開しており、どなたでも傍聴することができます。

身近で大切な問題を審議しておりますので、議会事務局または伊勢市議会ホームページで日程をご確認のうえ、傍聴にお越しください。

議会日誌

7月  
。6月定例会  
(6月25日～7月11日)

6日。広聴検討分科会  
11日。広聴検討分科会  
18日～19日  
。教育民生委員会

管外視察

23日。各派代表者会議  
30日。広報検討分科会

8月

22日。条例等検討分科会  
27日。教育民生委員会  
。同協議会

。企画調整部会

28日。産業建設委員協議会  
29日。総務政策委員会  
。同協議会

9月

3日。議会運営委員会  
10日～10月10日  
。9月定例会

25日。各派代表者会議

黒木騎代春議員が辞職

日本共産党の黒木騎代春議員が平成30年10月12日付で一身上の都合により、辞職しました。

# 表紙の題字は

進修小学校の皆さんに書いていただきました。  
今回は、中井あこさんの「いせ」を採用させていただきました。



## 題字を書いた時の感想

横に書くのが初めてで難しかったけど、「いせ市議会だより」の題字に選ばれてうれしかったです。

進修小学校6年 中井 あこ

今回から、いせ市議会だよりの表紙の題字を伊勢市内の小学生から募集し、学校ごとに掲載させていただきます。  
次号は、修道小学校の皆さんに書いていただいたものを採用します。



## 「いせ市議会だより」の表紙写真を募集します

年4回（5月・9月・12月・2月）、市内の全世帯に届けられる「いせ市議会だより」の表紙をあなたの写真で飾ってみませんか。



### ◆募集する写真

市内で撮影された人物・名所・四季折々の風景・学校行事・地域行事・まつり等の写真。

### ◆応募方法

①住所、②氏名、③電話番号、④写真のタイトル、⑤撮影場所、⑥撮影日時、⑦写真に対する思いなどのコメント（あれば30字程度で）を記入のうえ、議会事務局へメールにて送付または記録媒体を持参してください。

※メールアドレスの場合は約2MBまでしか受信できませんのでご了承ください。

#### 伊勢市議会事務局

住所：〒516-8601 伊勢市岩渕1丁目7番29号（伊勢市役所本館3階）  
電話：0596-21-5630 メールアドレス：gikai@city.ise.mie.jp

### ◆応募の締め切り

随時受け付けをしますが、審査・校正・印刷に一定の時間が必要なため、発行月の概ね1ヵ月前までに応募いただいた分が、次号以降の審査対象となります。

※被写体が人物の場合または個人の所有物である場合は、被写体本人（未成年者の場合は保護者）または所有者の承諾を得たものに限りします。

応募条件、応募上の注意、選考方法等の詳細については、伊勢市議会ホームページをご覧ください。

### 編集

議会のあり方調査特別委員会

広報検討分科会

会長 浜口 和久

副会長 吉井 詩子

委員 宮崎 誠

久保 真

北村 勝

岡田 善行

品川 幸久

### 問い合わせ先

伊勢市議会事務局（本館3階）

〒516-8601

伊勢市岩渕1丁目7番29号

TEL ②1-5630

FAX ②1-5631

Eメールアドレス

gikai@city.ise.mie.jp